

ソフトボール日本代表選手が一日署長に！

秋の全国交通安全運動

飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶を重点目標とした「秋の全国交通安全運動」の出発式が、9月18日に四万十町役場で行われました。

一日署長には、今年南米・コロンビアでのソフトボール男子U23ワールドカップ日本代表選手で活躍された、高知パシフィックウェーブの芝海人さん。式には、交通安全に取り組む関係団体約30人が参加しました。出発式の後は、啓発車両で交通安全パレードを行いました。また、町内の量販店では交通安全を呼びかける啓発活動も行い、交通事故防止に努めていました。


山脇町長と黒潮町の大西町長との調印式

し尿及び浄化槽汚泥処理に関する協定

本町と黒潮町でそれぞれ操業する「若井グリーンセンター」と「黒潮町衛生センター」は9月25日、相互協力に関する協定を締結しました。

この協定は、地震や風水害などの災害発生時、または落雷や設備故障などにより、し尿および浄化槽汚泥の衛生的な処理が困難となった際、可能な範囲で両施設が協力し、円滑な処理を支援することを目的としています。



雨の中、司会の土佐かつおさんと栗関係者による集合写真

初のしまんと栗まつりに「おじた」

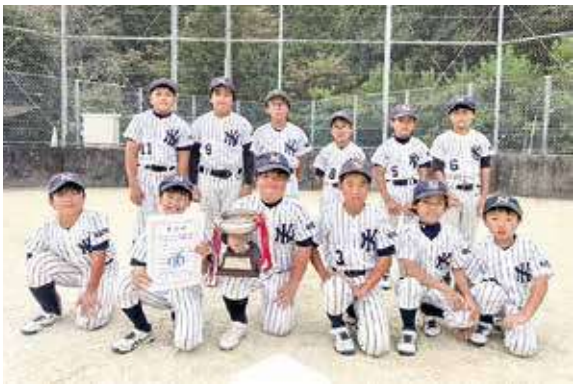
「第1回しまんと栗まつり」が9月26日・27日に道の駅四万十とおわで開催されました。栗にまつわるグルメは、生栗限定販売や栗おこわ・モンブランなど地元出店のほか県外から銘菓も集まり、あいにくの雨にも関わらず大盛況に終わりました。会場では十和中学校の生徒が考案した栗キャラクターの投票選挙や、4県の新栗で競ったNo.1決定戦が行われ、小布施（長野）の栗が初代チャンピオンに輝きました。

これからも栗産業を地域に残すべく、関係者が一丸となって挑戦した、はじめての【新栗宣言】イベントとなりました。


75型小型トラックの前で記念撮影

東又小学校防災イベント「自衛隊ってなに？」

防災イベント「僕たちにできること私たちにできること」が10月8日に東又小学校で行われました。このイベントは、「災害時自分たちに何ができるか自衛隊から学びたい」とPTAの想いから始まりました。体育館では災害時の役割や過去の災害についてのお話を聞き、けがをした友達を運ぶ方法などを教わりました。防災クイズでは、地域の人も全員で参加し大変盛り上がりました。その後外に移動し、変装した隊員を見つけるかくれんぼでは、子どもたちも走り回って探していました。来る災害を身近に感じ自分に何ができるのかを、楽しく学べるイベントとなりました。



準優勝の仁井田米コメッツの選手

新チームで挑んだ小学生ソフトボール大会

「第13回山・川・海四万十町小学生ソフトボール交流大会」が10月11日、窪川運動場で開催されました。

新チームとなり顔ぶれも新しくなった今大会には、町内2チーム、町外5チームの計7チームが出場。2つのゾーンに分かれて予選リーグを戦いました。

決勝戦には町内チームの仁井田米コメッツが勝ちあがり、黒潮スポーツ少年団と熱戦を繰り広げました。惜しくも優勝には届きませんでしたが、最後まで諦めずに戦い抜き、見事準優勝に輝きました。



ベスト4に輝いた窪川中学校。優秀選手賞長森さん（前列左から2番目）

窪川中学校バレーボール部ベスト4！

「第36回四万十町窪川B＆G海洋センター杯中学校親善バレーボール大会」が10月18日にB＆G海洋センター他2会場で開催されました。県内から25チームが集まる中、地元四万十町からは窪川中学校と十和中学校が出場。窪川中学校は予選を勝ち上がり決勝トーナメントに進出し見事ベスト4。長森雪月（ながもりゆづき）選手は優秀選手賞に選出されました。また、今大会協賛企業の四万十うなぎ株式会社様から参加賞として参加者全員に「四万十うなぎ黒カレー」が提供され大変好評でした。



60ｋｍの部、スタート！



地元料理に舌鼓

山・川・雨の自然を満喫「四万十川ウルトラマラソン」開催！

「第32回四万十川ウルトラマラソン」が、10月18日に開催されました。

前日には、参加者に大好評の前夜祭も開催され、地元料理やよさこい踊りなどを楽しみ、にぎやかな交流となりました。

当日は雨でしたが、開会式ではゲストの「猫ひろし」さんによる「1・2・3・ニャー」の掛け声で士気が上がり、こいのぼり公園前をスタート。60kmの部約500名のランナーが、ゴールの中村高校を目指して秋の四万十路を駆け抜けました。

今年は走りやすい気候となり、なんと完走率が90％を越えました。沿道からの応援や給水所でのおもてなしなど、たくさんのボランティアのみなさまのご協力と、温かいご声援に支えられた大会となりました。

【各優勝タイム】

100km男子	藤原　拓	（埼玉県）7時間04分32秒
100km女子	仲田　光穂	（千葉県）7時間18分02秒
60ｋｍ男子	野中　健史	（愛媛県）3時間59分07秒
60ｋｍ女子	上川　裕子	（大阪府）5時間21分25秒

【完走率（完走者数／出走者数）】

100ｋｍの部	72.5％（1,142人／1,576人）
60ｋｍの部	91.6％（424人／463人）